

# 堀江敏幸

公開講演会

二〇一七年七月四日（火）

午後四時半―六時迄

言

葉

との

出

会い、

言

葉

と

のすれ

ち

が

い

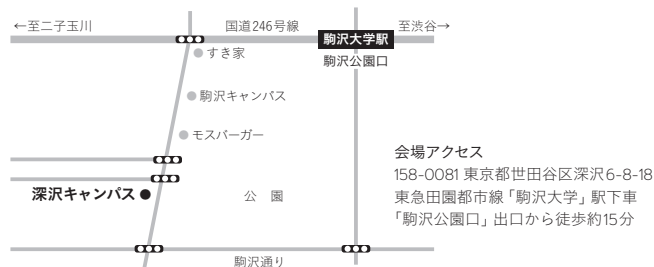
**2017.07.04 (TUES) 16:30-18:00**

駒澤大学・深沢キャンパス 120周年記念アカデミーホール

入場無料 先着300名

**堀江敏幸** ほりえ・としゆき

1964年、岐阜県生まれ。作家、フランス文学者。現在、早稲田大学文学学術院教授。1999年『おぼらばん』で三島由紀夫賞、2001年『熊の敷石』で芥川龍之介賞を受賞。おもな著書に『雪沼とその周辺』（谷崎潤一郎賞）、『河岸忘日抄』（読売文学賞）、『正弦曲線』、『その姿の消し方』（野間文芸賞）、『音の糸』ほか。訳書にマルグリット・ユルスナール『なにが？ 永遠が』、紀貫之『土左日記』（池澤夏樹＝個人編集『日本文学全集』03）などがある。



主催 駒澤大学 総合教育研究部 外国語第二部門

問合せ 外国語事務室 03.3418.9464

小黒昌文 (フランス語教室) oguro@komazawa-u.ac.jp